



ご存知ですか？

「家族物語」は、女性スタッフで お手伝いをいたします。

ご葬儀を終えられたご家族にお話をお伺い致しました。ご協力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。合掌



Interview vol.16

黒田 幸子 様

両親ともいわさきさんで

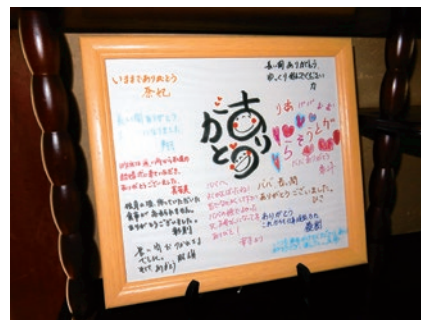
8年前父が亡くなり、いわさきさんで葬儀をお願いしました。当時は私も現役だったため、かなり多くの弔問者にお参りに来ていただくこととなりました。初めてのことで分からないことばかりでしたので、そのときは時間の流れるままに心落ち着く暇もなく、葬儀が進んで行くように思いました。

そして母が亡くなり、会員制度にも入っていたこともあり、この度もいわさきさんへ葬儀を依頼しました。



最愛の母とのお別れ

私にとって唯一無二の存在であった母。その母を亡くした悲しみはとても深いものでした。父の葬儀は大規模なものでしたが、母の葬儀は家族葬で行うと決めていました。亡くなったその日から担当者の方がひとつ先を見て対応してくれたので、慌てることなくゆっくりと母を送ることができました。母の思い出話が自然と出るように話を聞いてくれて、母が好きだった料理を用意してくれたり、ナレーションでお話してくれたり儀式の中に組み込んでくれました。若いころからいろいろと苦労しながらも立派に私たちを育ててくれた母でした。辛いことも楽しいことも全部含めて、最愛の母に感謝の言葉を送る時間と空間を、いわさきさんからいただきました。



女性スタッフの心遣い

新型コロナウイルス感染予防のため、家族葬にて葬儀を行うことにしました。打合せから担当をいただいた清水さんは、母と家族のこれまでの思い出話に耳を傾けてくれ、その母への思いを理解してくれました。そして母との大切な絆を、スタッフの方も見送るその日まで一緒になって大切に思ってくれました。亡くなった者と遺族の関係を結び付けてくれるような心遣いには、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

Interviewer 清水 陽子